

花輪議長、山本市長へ要請書提出！ 宮古地協「2019政策制度要請」！



応接室にて公契約条例に関して補足説明をする竹花市議、右側は宮古地協関係、左側は視聴始めとして副市長2名、企画部長となる。

2018年10月15日(月) 午前10時～ 約30分 宮古市新庁舎4階応接室にて花輪政文議長はじめとして推薦議員の竹花邦彦市議、畠山茂市議、宮古地協佐々木正人事務局長、宮古市からは、山本正徳市長、佐藤廣昭副市長、桐田教男副市長、松下寛企画部長同席のもと、「2019政策制度要請」を宮古地協花輪政文議長から山本正徳市長へ要請書を提出！

佐々木事務局長より「大項目6項・小項目21項」の内容について趣旨説明し文書での回答をお願いするとした。

後にお互い意見交換を行い、市長からは、現在進行中のものもあるが、この内容を精査し回答をしたいとした。

宮古地協としては10月1日から新庁舎が運用し始めてから初めての要請行動！

今後の宮古市の発展のため我々としても、労働者の視点に立ち「働くことを軸とする安心社会」を目指すため政策制度要請を続けていくことが重要である！

政策制度要請概要

1. 労働者施策について

企業誘致、中小企業や地場産業の育成、雇用の創設、労働環境・福祉施設の改善整備、給与所得の向上、各種委員会など労働者代表を参加、東北労金との低利な提携融資・融資種類の拡充等

2. 公契約条例制定について

公共サービスの質、地域経済の活性化、など適正な賃金・労働条件確保等

3. 社会福祉・保健医療の拡充6について

生活困窮者対策、子どもの貧困対策、子ども食堂支援、児童虐待支援、障がい者支援、医師確保、医療・介護・保育職員の処遇改善等

4. 教育の拡充について

給付型・無利子奨学金の拡充、学校運営の十分な予算処置、教職員労働環境改善、カウンセラー増員、学校給食無料化等

5. 安心、安全のまちづくりについて

防災対策の一層の周知徹底、ブロック塀公共施設や民間施設の指導等

6. ハラスメント対策等について

パワハラ・セクハラ防止・LGBT、性的指向・性自認(SOGI)への偏見・差別解消等

宮古市
市長 山本 正徳 様

連宮第79号
2018年10月15日

日本労働組合総連合会岩手県連合会
宮古地域協議会 議長 花輪 政文

2019年度「政策制度要請」について

貴職におかれましては、日ごろ市政の発展と住民生活の向上にご尽力されていることに敬意を表します。

また、連合岩手並びに宮古地域協議会の活動と、労働者福祉の向上に対しご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、私たち連合は「働くことを軸とする安心社会」を構築するため、政策制度要求の実現に向け、連合本部・各地方連合会(連合岩手)・各地域協議会での運動を展開しております。

自治体を取り組む課題には、震災からの復興、人口減少や産業振興、住民福祉の維持向上等、多くの難しい現状があると認識しておりますが、安心して働き、暮らすことのできる地域社会を実現するため、以下のとおり要請いたしますので、2019年度予算をはじめ具体的な政策に反映していただきますようお願いいたします。

この件の担当
連合岩手宮古地域協議
事務局長 佐々木 正人
電話64-3090

2019宮古地協列島グリーンキャンペーン

休暇村周辺道の清掃活動に汗流す! BBQ交流も!



2018年10月21日(日)
11時から標記の通り清掃活動を実施!

その日は天候に恵まれ参加者24名(二家族あわせ)にて休暇村陸中宮古に通じる道路の清掃活動を行った。

今回の企画としては、環境整備の一環でゴミ拾いを宮古地協の青年委員会企画、宮古労協協賛の下で行われた。



約1時間程度のゴミ拾い、車窓から見るとゴミは見えず、ゴミ拾いになるかな(^_^);、思ってたが、ふたを開ければ「何と!?!」(◎_◎;) 出てくるものですね!(ビックリ)

楽しみながらもゴミ拾いにより、この周辺が清潔に保たれることに、皆さん充実感を味わったようでした。

でも、心無い人がいることも事実です(;´Д`)
バッテリー・ウインドウツナー液の入ったボトル等その辺に捨てる人がいるのですね! 残念

連合宮古地協これからも地域の役になれるよう頑張ります!

ゴミ拾いの後は、昼食のBBQ交流へ移動、次ページにその様子の写真を掲載、親睦を深めた。

皆さんありがとうございました!



B・B・Qタイム



清掃活動後のB・B・Qタイム(昼食)、休暇村陸中宮古手ぶらコースでBBQ！
ゴミ拾いお疲れ様あ～！ 乾杯!!
JP労組工藤さんご家族今年6月に誕生の樹理さんお披露目！
実は工藤夫妻、宮古地協の単組間交流で結ばれたんですよ (^_^)☆



紅葉には早かったけど、BBQを楽しむのには暖かく絶好のお天気！
肉よし！・ホタテよし！野菜よし！
美味しそうな匂いが漂ってましたね！
会話が弾み楽しい時間が過ぎていくのは早いものですね！
おっと！口を大きく開き焼肉を頬張る佐藤灯さん！美味しくいただいたかな？
お腹いっぱい運動開始！



皆様のご協力に感謝
いたします！m(_)_m

連合「Action! 36」始動!

!! そんな日本を変えたい!!

連合では、今秋より、すべての職場でのより良い働き方の実現を目指し、36協定の適切な締結をはじめとする職場の取り組みの徹底とともに、地域や社会における機運の醸成をはかる特別キャンペーンを始動させた!

神津里季生連合会長は、「過労死や過労自殺で亡くなる方が、労災認定ベースでも年間200人以上もいる。そんな日本を変えたい! そんな思いで、『Action! 36』をスタートさせた。10月11日を皮切りに、全国で運動を大々的に展開していきたい」とした。

相原康信事務局長は「誰もが安心して働くことができるためには、セーフティーネットが必要。その一つ目は法律、二つ目はセルフコントロールだが、より多くの人の働き方を変えていくためには、社会全体で運動を行う必要がある。その運動が『Action! 36』だ!」、すべての職場で「Action!36」を張り巡らせる。として宣言をした。

今後、地方連合会でも順次開始をすることとなっている。

Action!



新
キ
ャ
ン
ペ
ー
ン
ロ
ゴ

連合岩手第30回年次大会10月26日開催

! 次への飛躍へ、確かな一歩を踏み出そう!



↑ 八幡会長
挨拶の様子!

⇒大会会場
の様子!

2018年10月26日(金) 10時~ 岩手教育会館において、連合岩手第30回年次大会を開催!

今回、連合岩手が発足し30周年を迎え一つの節目となる大会でもある。

連合本部から安永貴夫副事務局長が来賓挨拶の中で、「3月6日を連合として幅広く36協定を知ってもらうため、『36(さぶろく)の日』を制定してもらう届け出をし、受理された。社会全体で36協定を締結している事業所が40%前後と社会問題!それらを含め、『Action!36』を連合として展開していく」と挨拶。

八幡博文連合岩手会長からは、「連合岩手の課題は多々あるその課題解決に向け、『次への飛躍へ 確かな一歩を』踏み出し行く」と挨拶。

連合岩手の全議事において、満場一致で承認。2019年度へ一層の活動を実践していくことを誓い合い、成功裏に大会を終えた。